

## 四十周年感謝の会

昭和三十九年（一九六四年）に開設した社会福祉法人鶴風会は、平成十六年（二〇〇四年）に四十周年を迎えました。東邦大学の前身である帝国女子医学専門学校卒業生が、社会事業を行う目的から同窓会を社団法人とし、第一回卒業生龍知恵子氏を中心とした卒業生有志により、社会福祉法人鶴風会の事業のための募金運動を開始しました。四十年の間に公私を含め、多くの皆様の御援助をいただき今日に至りました。

二〇〇四年十月十七日に御支援に対する感謝をこめて、これまでの経過と現在の施設状況を報告するため、下記のようなプログラムで感謝の会を開きました。四十年の間に社会も大きく変化し、身障者に対する理解も広がりを見せています。しかし、新たな問題も次々と生じ、施設の運営も不案材料を抱えております。今後も皆様の御理解と御支援に心えるべく、一層努力していきたいと思っております。



No.9 (平成17年)  
 社会福祉法人 鶴風会  
 東京小児療育病院  
 みどり愛育園  
 西多摩療育支援センター  
 後援会  
 一連絡先一  
 東京都武蔵村山市学園4-10-1  
 電話 042(561)2521(代表) 〒208-0011  
 東京小児療育病院内  
 Eメール tcrh@kakufuh.com



感謝の会 開会の挨拶

### 理念

私達は  
**障害児者の生命機能の維持  
 向上と生活援助のための誠実に  
 積極的に取り組み障害児者と  
 その家族を支援します**

- 1頁 四十周年記念感謝の会ご報告
- 2頁 前理事長倉島攝子先生を偲ぶ会ご報告
- 4頁 チャリティーバザーご報告
- 6頁 通園新年会・病棟成人式
- 7頁 部署紹介・ボランティア等
- 8頁 新入職員紹介
- 9頁 後援会だより
- 10頁 ご寄付者名簿

### 社会福祉法人鶴風会

#### 設立四十周年記念

#### 感謝の会次第

司会 総務部長 畠山 政信

- 一、開会の辞  
 常務理事・総施設長 長岡 常雄
- 一、御礼の挨拶と創設期の紹介  
 理事長 五島瑛智子
- 一、施設状況報告  
 理事・総括施設長 鈴木 康之
- 一、来賓祝辞  
 司会 常務理事 中里 厚
- 厚生労働省社会援護局  
 障害保健福祉部障害福祉課長 松嶋 賢まさむね
- 東京都福祉保健局 技監 梶山 純一
- 社会福祉法人北海道療育園 理事長 塚本 隆三
- 東邦大学理事長 野口 鉄也
- 龍家代表(桜陰学園理事長) 膳 恵子
- 一、祝電披露
- 一、乾杯  
 後援会長 桑原 章吾
- 一、会食  
 一、ご出席施設紹介  
 院長 桜川 宣男
- 一、ソプラノ独唱  
 「世界の名曲とオペラ アリア」  
 サイ・イエンクアン(崔岩光)
- 一、父母代表謝辞  
 東京小児療育病院・みどり愛育園  
 父母の会会長 面田 眞和
- 一、謝辞  
 役員代表 青木 継稔
- 一、閉会の辞  
 常務理事 中里 厚



# 社会福祉法人鶴風会前理事長倉島攝子先生を偲ぶ会

平成十六年十二月十五日に逝去された

倉島攝子前理事長を偲ぶ会が二月二〇日

(日)、東京小児療育病院において、ご

遺族、鶴風会、東邦大学医学部東邦会、

中野区医師会、親の会、西多摩地区障害

児・者親の会連絡会、施設関係者など二

四一名が集い、しめやかにそして和やか

に執り行われました。

中里厚常務理事の司会のもと、黙祷、

次いで故人を偲び、五島瑳智子理事長の

本会を催すに至った経緯を含む挨拶、鈴

木康之総括施設長よりお礼の言葉、山田

正興中野区医師会副会長より医師会での

功績をご披露、友人代表で東邦女子医専

同期の小川和榮氏が友人として故人を想

う気持ちの一端を述べられました。ご遺

族を代表して長男の倉島尚氏のお礼のご

挨拶に続いて全員献花を行いご冥福をお

祈りいたしました。

献花後、参列者の方々を軽食会場へご

案内し、展示した故人の想い出の写真、

表彰状、揮毫の品々をご覧いただき、午

後一時一応散会といたしました。時間

を過ぎてからもこちらに故人のご人徳

を偲ぶ参列者の輪がありました。

当日は、天候も悪く寒い日でしたが、

東邦大学からは桑原名誉理事長、野口理

事長、青木学長、炭山大橋病院長が出席

され、関連施設からも島田療育園園長は

じめ多くの方々がご出席下さいました。

偲ぶ会実行委員会から皆様方のご協力を

謝し、以上のとおりご報告申し上げます。

## 社会福祉法人鶴風会

### 前理事長倉島攝子氏を偲ぶ会次第

司会 常務理事 中里 厚

一、黙祷

一、倉島攝子先生を贈る言葉

理事長 五島瑳智子

総括施設長 鈴木康之

中野区医師会副会長 山田正興

友人代表東邦女子医専同期 小川和榮

一、御礼の挨拶 御遺族 倉島 尚

一、献花

## 感謝のことば

理事・総括施設長

鈴木康之

倉島先生、先生はとうとう天に召され

てしまいました。いつも私達を支え、励

まして下さった先生のお声を聞けないと

思うと、心は大きな空しさに覆われ耐え

難く深い悲しみに沈みます。

昭和五十八年、大分に勤務していた私

を、何度となくお尋ね下さり東京小児療

育病院へお誘い下さいました。日帰りで

の九州往復は大変なご苦勞であったと思

います。赴任した時、先生は言われまし

た。「子ども達のために必要なことは何

でもして下さい。費用の心配は私が負い

ます」。それから病院の医療体制の設備

が始まりました。血液ガス分析。人工呼

吸器など、初年度だけでも多額の費用を

ご負担下さいました。

昭和六十一年には重症児通園事業を始

めて下さいました。制度もなく採算の見

通しもない中、多くの反対を押し切って

「責任は理事長がとるから」と進めて下

さいました。先生の始められた重症児者

通園制度は、長岡先生のご尽力もあって

東京都の制度となり、全国二〇〇ヶ所に

広がり、在宅の重い障害児者の生きる拠

り所として社会を支えています。その種

を蒔かれたのは先生でした。

平成四年からの施設の新改築は未曾有

の難事業でした。でも先生は常に私達の

先頭に立って励まし進めて下さいました。

療育施設にMRIなど不要、という声を

退けられ導入下さいました。その英断に

より障害療育は科学の時代を迎えようと

しております。

平成一六年には艱難辛苦の末に地域の

障害者の方々、ご父兄の方々が願い続け

た西多摩療育支援センターを開設してい

ただきました。新しい療育支援の業務が

動き始めております。その他にも先生の

果たされた事業は多大な成果を結んでお

ります。



参加者の方々による献花風景

れずご負担下さり幅広く人々をご支援な

さいました。私共は亡くなられて初めて

すべてをなげうって人に尽くし抜かれた

先生の人生を知りました。先生の他にこ

のような高邁で崇高な人生を送られた方

を知りません。

これから始まる厳しい医療・福祉の改

革の中で先生の示された「障害のある子

のために必要なことなら何でも取り組ん

でいく」という思いを、職員一同の思い

とすることを誓い、私どもは鶴風会の事

業を進めて参ります。どうかこれからも

私どもの灯火として道をお示し下さい。

先生、本当に有り難うございました。



御逝去を惜しむ

—クラスメートの一人として—

前監事 小川和榮

倉島攝子先生とお別れして今日で六十八日です。

初七日のお経をきき、二七日にお参りさせていだいて今日まで泣き暮して来たと言っても過言でありません。あなたの畏友からの電話で、「三七日にお参りに行ってきたわ三十五日、四十九日は出掛けられないから家で偲ぼうね、寂しいね、悔しいね」と嘆き合いました。私達はこれ以上友の別れには耐えられないのです。貴女は五十六人目ですもの。

私達の卒業五十年記念誌に墓碑銘めいているかも知れないがと学籍簿に代えての項があります。各々お気に入りの顔写真に添えて略歴が記されています。貴女は京橋生れ、泰明小学校、千代田高女卒の山の手っ子、私は大門小学校、忍岡卒の下町育で十七歳で帝国女子医専の同級生になりました。

たった一ヶ月と十一日しかお姉様でないのに本当によく出来た方でした。

共通の思い出もあります。

もうじき巡って来る昭和十一年の二・二六事件と昭和二十年三月十日の東京大空襲もそうです。

二・二六事件の日、女学校一年生の貴女は雪の反乱軍の軍靴の音をきいて居ります。私は本郷区と下谷区の境の校庭のスロープでスキーに乗せてもらっています。

した。

昭和二十年の大空襲時、貴女は二十二歳で大塚病院を中心に救護活動をされており、私は本所同愛記念病院の当直医として指揮をとったりしていました。思えば医師としての大きな初仕事でした。

あとで知ったのですが、父上は高名な前田善教氏で父もよく存じ上げて居り縁が深いねと話合っていました。

別々ではありますがお互い、臨床の外、基礎も公衆衛生を勉強したせいか共通の話題にも事欠きませんでした。保健・医療・福祉・教育は一体として愛を以って実践するなど同感でした。ですから社会福祉法人鶴風会に関するささやかなお手伝いは私の生き甲斐でもありました。

理事長としての貴女の実績は私がここで申し上げるまでもありません。

ただこの通所施設にも思い出があります。開設記念に妹が心やさしき中村節子画伯の絵を掲げさせていただいてあるのです。

実はその妹のためのメモリアルレクチャーが今アメリカサンディエゴの国際川崎病シンポジウムで行われている筈です。川崎先生のお許しを得て私は今ここに居ります。妹は「倉島先生・川崎富作氏のお役に立てて」と遺言して逝きました。

十年前貴女はその妹のためお経をあげ戒名をおくって下さいました。

その時、私にもねとお願いしたものです。

貴女は八十二歳七ヶ月で慈雲院亮誉華

徳光撰大姉とられました。

こんなにはやく逝かれるとは思わず、お見舞いの時「戒名をつける宿題残っているよ」と励ますと「そうだわね」と深く頷いていました。

何時もにこやかで我慢強く、若い時は家計のやりくり・子育て身の処し方そして冠婚葬祭・災害救助から就職まで貴女の世話になった友は少なくありません。

撰子先生、宿題はもう忘れてもいいわ、どうか浄土の五十五名のクラスメートと貴女を尊敬していた妹のお世話をお願いね。

また私の元部下は誕生日毎に来て「先生まだ平均寿命でないからね」と釘を刺すの。残った私達はもう少し頑張るつもり、そしてもう泣かない。どうか貴女が愛して止まなかったこの施設の子供達そして私達をおみまもり下さい。合掌

平成十七年二月二十日



中野区医師会副会長山田正興先生



恒例のチャリティーバザー報告

昨年十一月十四日、施設全面改築借入金  
金の返済と新たな療育機器の充実を目的  
としたチャリティーバザーを開催いたし  
ました。天候は曇りでも寒かったの  
ですが、たくさんの方々足を運んでい  
ただき、大盛況に終わりました。

お蔭様で、約百件の会社・団体並びに  
個人で約三百名様からのご協賛をいた  
だき、寄付金を合わせ約五百万円の収益と  
なりました。収益金は、当初の目的にそ  
い借入金金の返済等に充てさせていただきます。  
ます。

ご協力いただきました皆様に、深く感  
謝いたします。



平成16年バザー風景

〈ご寄付者・ご芳名〉

五十音順・敬称略

- |                   |                   |                   |
|-------------------|-------------------|-------------------|
| 相原 光江・青木 純一・秋田 昭子 | 川口 照代・川島 義之・河野 輝夫 | 谷川 香月・谷藤 力童・谷 正志  |
| 朝田 葉子・飯田 君子・飯田 順一 | 川村 文子・菊地嘉代子・菊地 智子 | 田村 和子・千葉 幸代・柘野 英樹 |
| 飯塚 修代・飯塚 浩子・池之谷洋司 | 菊本 美雪・北川まこと・絹村恵美子 | 土屋 繁夫・都筑 朋子・寺島壮一郎 |
| 池 弘子・石井 キノ・石井 義男  | 木下 公男・木原 久・木村 三郎  | 遠山 美知・常磐美代子・百々寿美子 |
| 石田 政幸・石田みどり・石野 栄厚 | 木村 拓郎・櫛田 明美・来住野和子 | 永江美保子・長崎 晶子・中里 厚  |
| 石野 清治・石丸 文子・石丸 君江 | 工藤 郁雄・國吉由紀子・窪田 綾子 | 中里 茂・中里 宗樹・長沢 好栄  |
| 板橋 保・市川 佳代・市川 裕子  | 久保田トモ子・栗沢 幸子      | 長嶋 啓子・長田 栄子・中津亜夕子 |
| 市川 洋子・伊東サワ子・伊藤 治男 | 栗澤 フミ・栗原 寿枝・栗又 照栄 | 中津 七海・中平 貴子・中村えり子 |
| 伊藤 昌枝・今井 久吾・岩崎 直弥 | 黒崎 幸子・小池美美枝・小泉 智也 | 中村 円平・中村 恒子・中村美津子 |
| 岩淵留美子・岩本 敦子・鶴川美登里 | 児島 晃・小島 悦子・小嶋 肇   | 西川 涼太・西崎 明美・西堀 清六 |
| 宇佐美寿一・臼井多賀子・内ヶ崎仁子 | 小寺 弘美・後藤 清美・後藤 弘子 | 西村 健一・二村俊一郎・根岸 靖子 |
| 内田 香子・沼野甲子夫・榎本 邦昭 | 小林トミ子・小林 友美・駒井 武士 | 野口 美波・野崎 ふく・野崎 佳枝 |
| 榎本 茂夫・榎本 真理・榎本みつ枝 | 小美野悦子             | 野見山捷昭・野村 武弘       |
| 榎本 義子・海老根伊佐子      | 斎藤 茂秋・斎藤 重子・斎藤 寿子 | 萩野谷美津江・橋詰 美佐      |
| 海老原明次・延 明子・及川 貞   | 斎藤 眞・斎藤 光子・坂井トシ子  | 橋詰八重子・橋本 久子       |
| 大塚 清子・大石 幸恵・大江 容子 | 佐久間 廣・佐々木 綾・笹山 光  | 長谷川久美子・島山 政信      |
| 大串 保雄・大島 節子・大館 清  | 佐藤 健司・佐藤 小澄・佐藤 宣  | 服部 真由・浜田ふみ子・浜野 雅壮 |
| 大谷 定之・大谷 達三・太田 百代 | 志賀野香奈子・志賀野伸夫      | 早川 芳江・原島 久実・原島 正雄 |
| 大塚 いく・大貫 淳・大場 吉延  | 茂野 幸子・篠原 洋子・清水 純男 | 原 忠夫・原 迪子・春原 一義   |
| 小笠原三恵・岡庭 精一・小川 智美 | 清水 芳子・下河辺祐子・庄司 芳子 | 春山 清子・樋口美恵子・久松 久美 |
| 小川 治代・荻野 恵治・奥井 和子 | 庄司のり子・白土 照夫・新藤 あや | 久松 大紀・久松 里玖・平井 祐太 |
| 奥田 輝雄・奥田 利晴・奥田 マナ | 菅谷 紘子・鈴木 英司・鈴木 真紀 | 平岩扶美子・平沢 文子・比留間富子 |
| 奥田みぎわ・長田 実・小野崎陽子  | 鈴木 正敏・鈴木 益代・鈴木三代子 | 比留間信行・深田 秀夫・福田 敏雄 |
| 小野寺昭子・小野寺 栄       | 鈴木 康之・鈴木 善宣・角之倉 誠 | 藤田千代子・藤本 博子       |
| 小野寺美枝子・貝瀬 敏雄      | 関口 義明・関原 生子・そぶ川耕作 | 藤原あけみ・古川 竜男・堀内 明子 |
| 葛西まゆみ・笠原 達郎・柏 まり子 | 空 照子              | 本田 地恵・増沢 秀丸・増田美津子 |
| 加藤 茂・加藤 勝一・加藤奈津子  | 平良真須美・高橋健次郎・高橋とよ子 | 松岡 秀夫・松尾 賢二・松崎めぐみ |
| 加藤 裕・金田 ふみ・上岡 謙夫  | 高橋 秀光・田賀真知子・高丸 洋子 | 松山 典子・萬田 力子・三浦 栄一 |
| 神尾 拓郎・神谷 節子・神山 賢一 | 高森 久子・竹中 正至・竹鼻 恵子 | 三浦百合子・三嶋 辰夫・水川 安子 |
| 亀井 麻子・鴨池 明美・狩野 三郎 | 竹村 保栄・田島 実・田代 勝三  | 水野 静男・水上ひろえ・南高 彩子 |
|                   | 只野 寿美・立川 祐子・田中 栄子 | 宮崎 敏子・宮下 博夫・宮本 みち |
|                   | 田中 栄美・田中 利一・田中隆一郎 | 村川 雅子・村田 幹子・面田 眞和 |
|                   |                   | 本明登志子・本明 寛・森田 桂子  |



守田 正三・森田 英雄・森 道子  
 森 美由紀・森 美和・森 義国  
 八木 成子・山岸 梅子・山口真佐恵  
 山崎 房子・山下 展男・山田三枝子  
 山根 律子・山本 公市・山本 幸  
 山本みどり・吉川 芳登・吉田 京子  
 若月 幸男・和田 恵子・渡辺 早苗  
 渡辺 實子・渡辺 妙子・渡辺 尚子

〈企業・団体ご寄付・ご芳名〉

五十音順・敬称略

(株)A I H O 多摩営業所  
 アサヒビール(株)・アンデス(株)  
 石塚硝子(株)東京支店・(株)伊勢丹  
 (株)一富士  
 大崎衛生材料(株)神奈川営業所  
 太田医院・おがわ眼科  
 奥森電気管理事務所  
 オムロン(株)オムロン労働組合  
 カゴメ物流サービス(株)柏物流センター  
 京谷医院・国立厨房サービス(株)  
 (株)クリニコ・栗原医療器械店  
 グンゼ(株)・(財)献血供給事業団  
 (株)ゴールデン・エッグ  
 国際ソロプチミスト東京葵  
 国分寺市発達センターつくしんぼ  
 小林製薬(株)  
 三共生興ファクションサービス(株)  
 三協製薬工業(株)・三陽建物管理(株)  
 (株)サンヨー堂  
 サンヨー食品販売(株)  
 (株)ジェイエルシー・(株)資生堂

(有)清水商店・(株)ジャパックス  
 シルバーメッキ工業(株)  
 (宗)真如苑・STELARC・K・M(株)  
 (医)綜友会  
 第一屋製パン(株)小平工場  
 (株)ダイニチフーズ小平営業所  
 大洋紙業(株)・(株)太陽モップ  
 (株)タカラ  
 武田食品(株)・(株)タチケミ  
 立川酸素(株)  
 田名網啓陽(株)東機質  
 (有)地球堂・(株)東京月星南支店  
 (株)ツムラ静岡営業所  
 天狗缶詰(株)東京営業所  
 (株)東基・東京都民銀行  
 東京都医業健保組合  
 (株)東京洗染機械製作所大宮支店  
 東京昭和運輸(株)  
 東京医療クリン事業協同組合  
 東京コカコーラボトリング(株)羽村営業所  
 東邦薬品(株)・東和防災工業(株)  
 (株)トミー・(有)トラストデント  
 (株)ドン・キホーテ・中里医院  
 (株)永谷園・中藤ボランティア会  
 ナカノカメラ・(株)日栄東海  
 ニチレイふれあい基金事務局  
 日新製糖(株)  
 日本公文教育研究会東京本社  
 日本GMACコマーシャル・モーゲージ  
 ハウス食品(株)東京支店  
 ハウスオブローゼ・(株)バンダイ  
 ビーブル(株)  
 ビーンスタークスノー(株)

フォスター運輸(株)・(株)フジミ  
 不二薬品(株)  
 富士リネンサプライ(株)  
 プラス(株)・(有)ブルーフ  
 フレーベル館多摩東支店・まさご眼科  
 (株)南観光交通・宮本眼科クリニック  
 明治製菓(株)  
 森永乳業(株)東京多摩工場  
 (有)森永牛乳小平販売所  
 (株)ヤクルト本社  
 (株)ヤナセ石油販売・(株)ヤマダ  
 山之内製薬(株)東京第一支店立川営業所  
 山本内科小児科医院・(株)ユヤマ  
 (株)菱食・(有)ローヤル包装  
 和光堂(株)・野崎医院



書籍コーナーにて「良い本はないかなあ？」

☆チャリティーバザールは今年10月中旬に予定しております☆

御寄贈品についてのお願いは改めてお知らせ申し上げます



## 通園棟で新年会

二〇〇五年は一月四日から始まった通園、正月らしい活動が続いた後の一月六日、御家族・利用者・職員の顔合わせを兼ねた新年会が行われました。大晦日に降った雪の残る肌寒い薄曇りの日になってしまいましたが、通園棟ホールは熱気に溢れています。

開会の後、一年の健康・祈願を込めて餅つきが行われ、科長の監督指導の下、湯気だった餅米がみるみるうちに搗き上がって美味しそうなツヤ色に変わってきます。搗き慣れた職員・ドライバーの手によって粘りの出てきた餅を皆で「ペタン・ペタン」御家族の協力のお陰で仕上がりも上々、見るからに美味しそうなお餅が二白搗き上がりしました。直ぐに餡子や辛め、納豆等をからめていただき昼食時間への期待に繋がっていきます。餅つきが終わり瞬く間に昼食時間になってしまいました。給食から運ばれてきた数々の御馳走に御家族・職員はしばし興奮、バイキング形式で大皿に乗ってきた食事、目にも美味しそうな料理にしばし釘付け。どんな料理を利用者に提供するか迷っている様子、自分の味見も考えながらメニュー選別に勤しんでいられました。

御家族・職員は外注の食事を、利用者は給食を食べながらしばし歓談、テーブルを囲んで利用者・御家族・職員間で話に華を咲かせた後、「美味しかった」「食

べ過ぎちゃった」等の声が聞こえてきます。余韻を残したまま午後のプログラムに移っていききました。

午後のアトラクションは「石嶺ファミリー」の皆さんによる沖縄音楽・踊り、力強いお父さんの演奏と歌声、お母さんの繊細な歌声、可愛らしいお嬢ちゃんの歌と踊り、そして最後にデビュー前の男の子による愛嬌溢れる踊りに皆、時間を忘れて楽しく和ませていただきました。本当に楽しい一日を過ごすことができました。

楽しい行事等、たくさんの方々のプログラムを企画している通園を今年度も宜しくお願ひします。



ペタン・ペタンお餅つき



石嶺ファミリーの歌と踊りを皆で鑑賞

## 六名が成人式を迎えました

平成十七年一月九日西二病棟五名、東二病棟一名の利用者の方が成人式を行いました。始めに東二病棟と合同に式典を行ない、鈴木総括施設長、長岡施設長、秋元看護部長より祝辞を頂きました。新成人の方は厳肅な雰囲気緊張していたようですが、記念撮影ではいつもの素敵なスマイルを見せてくれました。保護者代表の挨拶では今まで二十年間、様々な苦しい病気との戦いがありましたが、新成人の方はそれを乗り越えてきたことを誇りに思って生きて下さいとお言葉がありました。その言葉を新成人の方は心にとっかりと納めて、式典は終了となりました。

その後は、西二病棟で祝う会を行いました。記念品を皆に披露し、女性はお化粧セット、男性はコロン、顔パック等のキレイセットでした。益々おしゃべり磨きがかかりそうです。また、思い出のアルバムと題して、新成人の二十年間の歩みをスライドで見ました。小さな頃の写真を見て、他の利用者、職員、かわいさに驚き、保護者の方は思い出話に花が咲き、とても素敵な時間を過ごすことが出来ました。

新成人の方、成人おめでとうございます!!





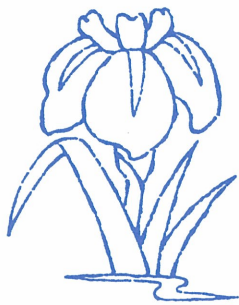
### 部署紹介

#### 「レントゲン室から」

レントゲン室の紹介をします。撮影室には、胸やお腹、手足等を撮影する一般撮影装置と、誤嚥検査、消化管造影等の検査の際使用するX線透視装置があります。その他、病棟の患者様等、レントゲン室まで移動が困難な患者様を撮影する為のポータブル装置や歯科撮影装置、地下にCT装置があります。

レントゲンと聞くと多くの方は『被曝が心配で怖い』というイメージが強いと思いますが、当施設では従来のレントゲン装置に比べ少ない照射で撮影が可能なCR装置を用いて、被曝を最小限にするよう心がけより良い写真を提供できるように努めています。

昨年から西多摩療育支援センターもオープンし兼務している為、お待たせしてしまう等不都合な点もあると思いますが、頑張りますのでこれからもよろしくお願ひします。



#### ボランティアだよ

立野 敏子

ひまわり病棟で毎週火曜日ボランティアをして居ります。主に昨年養護学校を卒業されたKさんの散歩です。

Kさんは散歩が大好きです。外に出るのが楽しいのです。右手を振り、上半身を動かして喜びを表しています。リズム感がとても良く音楽に合わせて、右手で上下にトントンたたきます。私が下手な歌を唄っても調子をとってくれます。視力がほとんど無いそうで、きれいな青空も、若葉の美しさも目にする事は出来ません。「お花がきれいですよ」と菊に手を添えてあげても花びらをつまみねじってしまいます。鼻に手を持っていき「どんなにおいがするのかな？」とたずねても応答してくれません。

午前中の二時間半、病院のまわりの日向を探して車いすを押しています。養護学校の方も「Kさん元気にしていますね」等声をかけてくれます。園の職員の方も「ありがとうございます、風邪を引かない様に気を付けて下さい」等私たちにも言葉をいただけて居ります。皆さんにいろいろ教えられました。献身・優しさ。来週も晴れるといいね！冷たい風が吹かないといいね！週間予報が気になります。

#### 新年会

一月二十二日(土)に、ボランティアさんの『新年会』がありました。各病棟に来てくださっている方、おむつたたみにいらして下さっている方、皆さんに集まっていたいただき、楽しいひとときを過ごさせていただきました。ボランティアも初めての方々が多く、いろいろなお話を伺うことができました。

昨年の活動を感謝し、皆様が今年も元気な笑顔を見せてくださる事を願ひ、今年もどうぞよろしくお願ひします。



新年会でのボランティアの方々

くボランティアに関するお問い合わせは高野(庶務)・大川(コーディネート係)まで。

#### 新潟県中越地震災害義援金

このたび、社会福祉法人鶴風会として新潟県中越地震災害で被災された方々に職員皆様方からお寄せいただいた義援金101,073円をお贈りしました。

このご協力に対し、日本赤十字からお礼状が届きました。皆様にはご協力頂き大変有り難うございました。

#### 日本財団から福祉送迎バスの寄付

日本財団の平成一六年度福祉車両助成事業を受けて、三月中旬に福祉送迎バスを整備しました。毎日フルに運行しております。

この度の日本財団のご支援に対し感謝いたします。



東京小児療育病院・みどり愛育園 日野リエッセII X 1台



「職員の自己紹介」

① 氏名・所属  
採用年月日・出身地  
抱負

採用順・五十音順

東京小児療育病院・みどり愛育園

① 江崎俊子・東二病棟・用務・静岡県  
H 16年 7月 29日

② 国立療養所で20年間看護助手、療養型の病院に2年半ヘルパーをしていました。健康管理をしてがんばります。

① 小俣美穂・医事係・東京都  
H 17年 1月 1日

② 緊張の連続で初心者マークを貼りたい気持ちです。私を周りから温かく支えて下さる皆様に心から感謝しております。

① 島袋 悠・西二病棟・看護師・愛媛県  
H 16年 9月 1日

② 迷惑をかけることもあるかと思いますが一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひします。

① 東野亜希子・西二病棟・療育員・東京都  
H 16年 11月 1日

② スポーツが大好きです。体格に似合わず落ち込む事もありますが、元気に頑張っています。

① 古屋陽子・東二病棟・看護師・山梨県  
H 16年 10月 12日

② まだまだ未熟者です。ご指導よろしくお願ひいたします。利用者の皆様とたくさん楽しい時間を過ごしたいと思ひます。

① 吉田 香・西一病棟・看護師・青森県  
H 16年 10月 1日

② 西一の皆さんの元気をもらって、楽しくすごしています。どうぞよろしくお願ひします。

西多摩療育支援センター

① 古淵多美・楽・療育員・東京都  
H 16年 12月 18日

② 生まれも育ちも昭島で昭和記念公園の花火が大好きです。利用者の方々が楽しく過ごせるように笑顔が心がけています。

① 小林美津代・楽・療育員・東京都  
H 16年 12月 2日

② 利用者さん達に励まされる事や「生きる」ということを考えさせられる事が多いです。真心で接していきたいです。

① 斉藤恭子・診療所・看護師・東京都  
H 16年 8月 1日

② 医療の現場から看護・福祉・地域との関連など多くの事を学ばせて頂きたいと思っています。

① 森村 誠・楽・療育員・東京都  
H 16年 12月 13日

② 初心を忘れず、厳しさと笑顔を大切にがんばりたいと思ひます。

① 矢部賢司・楽・療育員・東京都  
H 16年 12月 1日

② 謙虚な気持ちを忘れず、一つ一つの場面を大切にしながら、しっかりと経験を積み上げていこうと思ひます。

① 吉沢良子・療育員・東京都  
H 16年 11月 30日

② 夜だけお世話になっていきます。以前は老人ホームで働いていました。一生懸命頑張りますのでよろしくお願ひします。

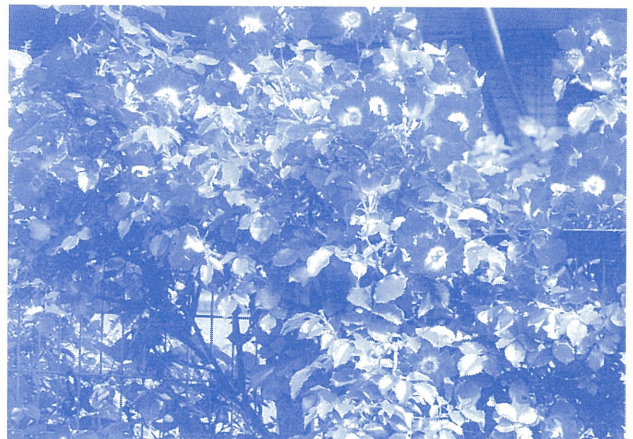
① 涌井さゆり・もえぎ・看護師・岐阜県  
H 16年 8月 1日

② いろいろな事にチャレンジしていきたくと思ひます。よろしくお願ひします。

① 渡辺麻子・楽・千葉県  
H 16年 12月 12日

② 十数年ぶりの施設勤務という事もあり緊張気味の私ですが、職員や利用者の助けを頂きながら勤めています。

院庭のバラ



『編集後記』

今回は、諸般の事情で「はぐくむ」の発行が遅れました。なるべく早くいつものペースに戻したいと思ひます。

さて、日に日に暑くなってまいります。納涼会や花火大会など、夏ならではの行事がたくさん行われる予定です。次号の記事がどの様になるか、今からとても楽しみです！

皆様お体に気を付けて、またお目にかかる日を楽しみに待っております。





社会福祉法人 鶴風会  
後援会 だより

### ヘーパイストスの椅子

ギリシャ神話の主神ゼウス（ローマ神話ではジュピター）の妻、ヘラ（ローマ神話ではジュノー）は、自分の子のヘーパイストスを嫌っていました。ヘラは誇り高く、自分を美しいと思っていましたから、自分の子であっても身体に障害のある彼を好きになれなかったのです。ヘーパイストスは母からうとまれていることを知っていました。障害をもっているも彼はものを作る才能に恵まれていました。ある時、母親のヘラに綺麗な椅子を作ってプレゼントしました。ヘラがその椅子に腰掛けると、忽ち身体が固定され、身動きができなくなりました。ヘラは怒って椅子から立ち上がれるようヘーパイストスに命じましたが、彼は言うことをききません。仕方なくヘラは何でも望みのものを与えようと言います。彼はギリシャ神話の中でもっとも美しいアフロディテ（ローマ神話ではヴィナス）を妻にしたいと言いました。ヘラは仕方なく彼の望みを叶えると約束し、ようやく椅子から解放されたのです。この神話の中のエピソードは、私達にいろいろなことを考えさせます。



### 例年のチャリティーコンサート 「オルフェの会」

とき 2005年12月4日（日）  
受付時間 11月30分  
開演 12時  
ところ 新高輪プリンスホテル

詳細は後日お知らせいたします。





鶴風会後援会へご寄付者ご芳名

平成十六年七月より平成十六年十二月  
延二八六名(五十音順・敬称略)

相沢ミツエ・阿曾須己子・足高 毅  
荒木美枝子・朝山 裕・相見 豊子  
浅見 薫子・朝川 孝幸  
井上 瑞穂・五十嵐いづ子・石北寿子  
井上 裕子・今西 稔子・石田 秀子  
板谷越イチ・石川 至・今井まつ江  
井上美知子・池田喜久子・井上 康子  
市来フジエ・飯国紀一郎・飯国 弥生  
猪俣賢一郎・伊藤 繁・石田 哲朗  
糸 静子・伊藤 元博・伊藤 圭子  
岩崎 直彌・石川 元子  
白井 重三・梅原 公江・白井 信郎  
内 孝・梅田 正法・上野 洋子  
梅田 嘉明  
荏原 寿枝・江口 環禧  
及川 貞・岡田 孝子・緒方 月  
大脇 照枝・大関 忍・岡村シマ子  
小澤 一男・岡田さと子・大谷 宏明  
大橋 和男・小田桐 恵・奥村 研三  
小沢 翠・大木俊一郎・小田切歌子  
大竹 均・小田切まさ子

島 和・嶋田 寛子・設楽 誠  
志島眞理子・渋谷 朝子・白井 貞子  
清水五百子・柴 昌徳・清水 一輝  
新貝 保子・杉田裕美子・清山富美子  
杉山 卓哉・杉山 尚子・菅野 訓子  
杉立眞理子・炭山 嘉伸・鈴木 良二  
鈴木 和子・鈴木 秀明  
関 敦子・泉水 昇・千秋キヨ子  
宗 恒雄  
田郷 寿正・田宮三鶴代・高槻 義夫  
田所美江子・武居 正郎・棚瀬 延  
高久キノ子・高橋比路美・田中 園子  
竹沢 修一・多田 久人・谷 絹子  
立原 芳子・田中 明美・田部 秀山  
田辺 巖・高見台クリニツク  
塚本 佳子・鶴岡 康子・月本 一郎  
月本 伸子・壺坂比路里・塚越 実  
塚本 安子・寺野 堯子  
戸塚 昌子・富永 晶子・富沢 桂子  
友田真知子・豊島 久子・戸金 隆三  
長野 文子・直井喜美子・成毛 典子  
中村志津子・中島 桂子・長岡 貞雄  
並木 温・中村きよ枝・中谷 尚登  
南雲 君代・永井たま子・中尾 君代  
中村 脩・中島 映子・中島 由紀  
西平 守夫・丹羽 修・西宮 常代  
野口 道子・野沢 明子・野口ケイ子  
野村 直子・野上和加博・野本 一臣  
畑 靖子・早川 浩市・林 栄子  
早原 千鶴・橋口 玲子・原田千鶴子  
早川 芳江・原 まどか・原田 則雄  
原田裕美子・林 佳子・原山 国秀  
原田美枝・橋本 暢子  
浜野 美枝・橋本 暢子  
日根野妙子・平沢 幸子・東出 祥子  
平岩扶美子・弘瀬 富美・菱沼 愛子  
平嶋 信子・土方 淳・平田 徹  
広岡 鈴子・肥後平一郎  
福田 敏雅・藤田 親代・藤田ルリ子  
福田 則子・藤田 和子・藤井奈保子  
福田 美枝・医療法人社団福徳会  
堀内千鶴子・窪地瑠璃子・堀川 一博  
丸山 和子・正林 婦美・松本 知子  
増田登志子・松島 正浩・松尾多希子  
松岡 昌子・前田 澄子・前村 八重

松原 龍弘・三浦 眞一・宮本 みち  
宮川千鶴子・宮川美智子・三登 和代  
水野 淳子・宮崎 元伸・三宅 三  
村上リョウ・村川世津子・向山 秀樹  
向山 和代  
諸岡 チカ・森 克彦・森 勉  
森 絃子・森 千恵子・森川 房子  
森岡八重子・森田満知代  
山口 銀子・山田三枝子・柳澤 信子  
矢高レイ子・矢野 春雄・山本みどり  
山田 輝代・山出 孝子・山中みよ子  
安土 達夫・山崎 毅樹・山村 憲  
保田うた子  
吉見 梓・米谷もりの・横手 方  
横山 隆子・吉田 友英・吉田 宏重  
楽満 礼子  
渡辺古都江・渡辺 喬・和田 俊洋  
若月 澄子・渡利 俊子・和田 栄子

社会福祉法人鶴風会へご寄付者ご芳名(法人・団体・個人)  
平成十六年七月より平成十六年十二月  
一七一名(五十音順・敬称略)

天野 ふく・有馬 正高・安藤 明子  
荒井 一步・新井菜穂子・青木 継稔  
浅田 敏雄・板垣 紀夫・伊東 靖太  
井上 武士・井上 英治・岩本 靖雄  
磯村 弘一・石澤 純子・池田 謙三  
飯村 誠・今村 明子・鶴川美登里  
宇佐美寿一・白井 潔子・白井 孝  
生方 雪子・畀本 昌介・江草 安彦  
遠藤英子・海老原伊佐子・大瀬 雅夫  
太田 栄子・小川 昭子・小俣 晃  
小沢 浩・大江 容子・大場 勝男  
大塚 孝司・大木 伸子・大貫 淳  
加藤 光子・加藤 陸美・河津 淳  
笠原 吉孝・金子 康子・寛 壽枝子  
茅原 康弘・岸 雅子・北代美枝子  
菊地 武子・北浦 雅子・久保田宏明  
熊谷 公明・桑原 章吾・桑島 克子  
草野 時治・櫛田 明美・継 行男  
小谷とみ子・許斐 博史・小丹 恵子  
小林 剛・小玉 敏江・小泉 麗  
桜川 宣男・佐々木征子・斎藤 眞  
皿川 昭夫・齊藤 益子・四家正一郎  
志倉 圭子・柴 孝也・白木善四郎  
清水 桂子・炭山 嘉伸・清宮 祥子  
関口 喜久・膳 光宏・石田由美  
竹中 廣夫・田部 光志・田中 則行  
塚本 隆三・辻 明良・武野 慶子  
苗村 みゑ・長岡 常雄・長田 園雄  
中野 弘一・中里 厚・中澤 洋  
中澤アル子・仲田 妙子・二宮 文乃  
根本 暁・野口 鉄也・延 明子  
榊 征哉・浜中智恵子・原田 孝  
長谷川美津子・坪原優子・浜中知恵子  
林田 哲郎・平井裕見子・平山政美子  
福田 静子・福田 美枝・福岡弥寿子  
船松 洋・細澤 裕子・本間 照子  
松下 裕子・松本 誓子・松山 文夫  
丸山 和子・松山 明弘・松島 英乃  
松尾 賢二・松本 誓子・松谷天星丸  
町田 裕一・三村光太郎・宮崎 信  
宮崎 和・村井 貞子・村田 篤司  
村岡 宏子・本明登志子・矢野 亨  
山内トシミ・山口 恵三・山田耕一郎  
山崎 愛子・山田美枝子・横田 照衛  
吉田 進・横地 建治・楽満 礼子  
龍 倫之助  
石田 勇・今井 敏樹・海老原明次

☆御寄付振込方法☆  
“はぐくむ”合わせて郵便局の振込用紙のみを同封致しておりますが、銀行の方がご便利の方は下記へお願い致します。  
○ 東京三菱銀行中野支店 (店番151)  
○ 普通預金  
○ 口座番号 4107235  
○ 口座名  
社会福祉法人 鶴風会後援会

東京小児療育病院  
みどり愛育園へご寄付者ご芳名  
平成十六年七月より平成十六年十二月  
四四名(五十音順・敬称略)

菊地 由美・是枝誠太郎・関根 雅弘  
中里由理恵・橋詰 美佐・守田 洋